

ジャパン マリンユナイテッド (株) の事業基盤強化計画(概要)

企業概要

- 商船事業は、JMUの中核事業であり、タンカー、バルクキャリア、コンテナ船を中心に幅広い船種をラインナップとし、自社研究所と高い技術力の蓄積を以て、最新鋭の商品開発・建造に取り組んでいる。
- 海洋・エンジニアリング事業では、洋上風力浮体の設計・製造・据付・メンテナンスの実績があるほか、船級認証※を取得した浮体デザインを有し、国内屈指のプレーヤーとして、更なる成長を目指す。※DNVによる
- 艦船事業は、護衛艦・巡視船・その他官公庁船の主要サプライヤーであるとともに、砕氷船である南極観測船「しらせ」など特色ある船舶の建造も手掛ける。また、艦船修理でトップクラスのシェアを有する。

計画の概要

- 生産手法・生産管理手法の再構築を図るとともに、積極的な設備投資により各新造商船建造事業所の作業能率を向上させ、コスト競争力を強化する。
- また資本業務提携を締結した今治造船(株)、当社および今治造船(株)が共同出資した合弁会社 日本シップヤード(株)と、LNGやアンモニアといった低・脱炭素代替燃料を導入した船舶や、国際基準を先取りした環境配慮型の新たな船型開発などの商船分野とともに、洋上風力分野で連携し、同一デザイン・二社建造による同型船での受注拡大、大型ロット案件への対応力強化、設計の事業所間流用を推進する。
- これらを通じて、環境規制強化や低・脱炭素化に向けた社会的要請の高まりに応える船舶を建造するとともに洋上風力発電関連事業の拡大等に取り組む。また、艦船事業は、引き続き護衛艦、巡視船、官公庁船等の主要供給源でありつつ、修理事業も拡大する。

<計画実施時期> 2021年9月～2026年3月

<計画を実施する場所> 本社、有明、呉、津、舞鶴、横浜(磯子、鶴見)、因島

